

六ツ美北中学校 中学1年生 総合的な学習の時間指導計画

【テーマ】**防災**：私たちの六ツ美北中学区は大丈夫！？～中学生の私たちにできること～

月	学習課題	学習内容	授業形態
4	避難訓練①(1)	・学校において、火災発生時に自ら命を守る訓練を行う。	【全校】
5	私たちの六ツ美北学区は大丈夫？(1)	・東海、東南海、南海トラフ大地震が起きた場合、私たちが暮らす六ツ美北学区はどのような地震被害が想定されるかを知る。 ・「私たちの六ツ美北中学区は大丈夫？」という課題と出会う。	【学年】
6	考えよう 巨大地震を生き延びるために！(4)	・災害発生時の「ない」について考え、災害時は今の当たり前の生活がなくなってしまうことを知る。 ・「非常持ち出し袋」の中身や家族の約束事を相談し、防災マニュアルにまとめる。 ・災害発生時に、命を守るために取るべき行動について考える。 ・目黒巻を作成し、災害発生後の行動や今後の生活について具体的に考える。	【学級】 【個人】 【学級】 【学級】
	命について考えよう①(1)	・東日本大震災で家族を亡くした佐々木清和さんの出来事から、命について考える。	【学級】
7	市役所防災課の加藤さんの講話(2)	・市役所防災課の加藤さんの話から、災害時に自分の命を守る方法や備え、岡崎市の災害対策の現状について知る。	【学年】
9	避難訓練②(1)	・巨大地震を想定し、生徒が安全かつ迅速に非難ができるように訓練を行う。	【全校】
	六ツ美北学区防災マップを作製しよう！(9) (本時6/9)	・小グループを構成し、六ツ美北中学区の中のブロック塀や倒壊しそうな家屋など危険個所や防災施設について調査する。 ・学区の総代へ聞き取り調査を実施し、六ツ美北中学区の防災対策がどのように行われているか調査する。 ・自分たちが調査したことを基に、六ツ美北中学区の安全性や危険性について各町内で話し合い、学びをまとめる。 ・ <u>防災マップは本当に必要かどうかを学級で話し合い、今後の防災マップ作りへと生かす。(本時)</u> ・自分や家族の命を守る「My防災マップ」を完成させる。	【グループ】 【グループ】 【グループ】 【学級】 【個人】
11		どうする！？ 六ツ美北中学校が避難所に！(4)	・六ツ美北中学校が避難所として開設された場合、困ることは何かを考える。 ・東日本大震災を経験したDMATの隊員である秀野さんから、災害時の避難所での過ごし方について話を伺う。 ・被災者の方々とテレビ電話を行い、東日本大震災の時に当時の中学生たちがどのような行動をとっていたかを知る。
	命について考えよう②(1)	・東日本大震災でボランティア経験のある伊藤先生から避難所ボランティアとして参加した当時に見た現状について話を伺う。	【学年】
12	「中学生の私たち」に何ができるのだろうか？(10)	・各学級が設定した防災・減災に関するテーマ別追究を行う 【追究テーマ一覧】 <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の人とのつながり ・救護方法について ・簡易トイレについて ・六ツ美北学区災害の歴史 ・100円ショップ非常持出袋 ・六ツ美北学区の道路 ・六ツ美北学区の消防 ・寒さ、暑さ対策について ・非常食について ・節水、ろ過方法について ・地域防災について ・六ツ美北学区の水道 ・六ツ美北学区の電気 ※その他(学級の話し合いより) ※上記から、各学級でテーマを選択し追究活動を行う。	【学級】 【グループ】
1		・各学級で学んでいる内容を学年間で意見を交流し、自分の学びとつなげる。	
2	学習のまとめ(4)	・防災について、命を守るために学んだことをまとめ、六北シンポジウムの準備を行う。	【学級】 【グループ】
3	六北防災シンポジウムを開催しよう！(3)	・今までの学びの成果を発表する六北シンポジウムを開催し、学区の総代や保護者を招き、学習の成果を伝える。	【学年】